

# OEN活用セミナーレポート

OENを通じた学校園と企業・大学等の連携をより具体的に進めるため、「探究的な学習」の先進事例（渋谷区「シブヤ未来科」）と大阪市内校の実践を手がかりに、産官学それぞれの立場から“これからの学び”を考えるセミナーを開催しました。講演・パネルディスカッションに加え、終了後の交流時間も含めて、連携のヒントと次の一歩が見える場となりました。

## 1 開催概要

- 日時 令和7年8月2日（土）13:00～15:00  
 会場 大阪市総合教育センター シナジースクエア  
 参加 企業・大学等の方 19人 教職員 62人  
 備考 「みらい教育共創フォーラム2025」（大阪教育大学 主催・大阪市協力）内のセミナーとして実施

## 3 ポイント

### ■ “教員の変容”まで踏み込んだ示唆

探究的な学びを進めるための支援の視点、学校教育目標や学びの環境などの学校の在り方を考える材料が多く提示された。

### ■ 企業・大学等にとって参画の解像度が向上

学校側のニーズの捉え方や、対話・提示の仕方など、提供方法の工夫を持ち帰ることができる内容であった。

### ■ 交流が次の一歩につながる

パネルディスカッションでの意見交換や終了後の交流時間で、具体的な相談、接点づくりが進んだ。

## 2 発表内容

### ■ 講演 「シブヤ未来科」の探究学習

（渋谷区教育委員会事務局統括指導主事 柳田 俊 氏）

- ・渋谷区が描く探究の未来像、事例、めざす子ども像を具体的に紹介。
- ・子どもだけでなく、教員の変容にも焦点を当て、探究を支える教員の働きかけの在り方を提示。

### ■ パネルディスカッション（柳田 俊 氏、大阪教育大学 吉田 茂孝 教授、南津守小学校、中之島小中一貫校）

- ・産官学が連携した取組の進め方、学校と外部人材の関わり方について議論。
- ・探究的な学びの実現に向けて今後の展望を共有。

## 4 参加者の声

### ■ 企業・大学等の方

- ・学校の具体的な状況を確認できて参考になった。
- ・中学校の先生と話ができ、自社の取組のニーズを確認することができた。
- ・企業としても取り組むことで学びがあると知った。

### ■ 教職員

- ・企業の方や学生と話ができ、刺激をもらえた。
- ・とにかくやってみること、やりながら考えることが大事だと感じた。
- ・探究にゴールはなく、学びを楽しむこと、取り組むための時間づくりが大切だと思った。



講演の様子



パネルディスカッションの様子



参加者交流の様子